

1. 日時 平成 25 年 2 月 8 日 (金) 2 限目
2. 場所 2 年 5 組教室
3. 2 年家庭保育系列 (9 名)
4. 生徒観 授業態度は真面目で、ノート等もきちんと取り、実習に取り組む姿勢も良好である。
当初よりしっかりとした目的意識を持っている生徒も多かったが、今年度の系列関係の授業や夏季休暇中の保育所実習を通じ、自己の将来の目的がより明確になり、学習への取り組みもさらに意欲的になったと思われる。
5. 単元 子どもの生活「栄養と食事」
6. 単元目標 乳幼児の食生活が発育や発達に及ぼす影響が大きいことを学習し、母乳栄養や離乳食の重要性を理解する。
7. 本時の目標 離乳の意義と進め方を理解する。
8. 本時の創意工夫
 - ①本時の学習内容をあらかじめ板書する。
 - ②図の提示やワークシート・保育人形等を活用する。
 - ③グループにより考える時間を設定する。
 - ④既習の保育技術検定(家庭看護技術)の内容と関連づける。
 - ⑤授業始めに服装を整えさせる。個人とグループ学習の時間のけじめをつけさせる。

9. 本時の展開

	学習内容	学習活動(生徒の活動)	指導の留意点*支援(教師の活動)	学習形態	創意工夫
導入	・本日の学習内容	・本日の学習内容を確認する。	・本日の学習の流れを板書する。	一斉	① ⑤
展開	・「離乳」と「離乳食」について	・説明内容をワークシートに記入する。	・ワークシートへの記入指示	一斉	②
	なぜ、「離乳」が必要になるか考えてみましょう。				
	・「離乳」の意義について	・「離乳」の意義をワークシートにまとめる。	・まとめ方を掲示物を利用して指示し、ワークシートにまとめさせる。	一斉 個人	②
	正しい「離乳」のすすめ方を確認しましょう。				
	・「離乳」の進め方について	・正しい「離乳」の進め方をワークシートにまとめる。 ・「離乳」の進め方において何に注意しなければならないか考える。	・ワークシートに記入させる。 ・グループで考えた内容をワークシートに記入させる。(机間巡視)	一斉 グループ	② ③
では、実際に「離乳食」を食べさせるときにどうすればよいか考えましょう。					
	・「離乳食」の食べさせ方について	・グループで「ことばかけ」も含めてその手順を考える。	・正確な手順とともに「ことばかけ」を忘れないように伝える。 ・「ことばかけ」の内容をワークシートに記入させる。(机間巡視)	グループ	③ ④ ⑤
まとめ	本時の振り返りと次時の内容の確認	・本時の内容を振り返り、まとめる。	・本時の内容をまとめ、次時の内容を伝える。	個人	

次時の学習内容

1. 離乳食について
2. 間食について